



小平町議会
議長 藤田 貢

新年あけましておめでとうござい
ます。

輝かしい平成30年の新春をこうし
て町民の皆さんと共に迎えることが
できましたことを心より喜び申し
上げます。

皆さんには日頃より当議会に対し
暖かいご理解とご協力をお寄せいた
だき、厚くお礼申し上げます。

さて、顧みますと昨年の町を代表
する農作物の水稲は、春先からの農
作業も順調に進み、開花次期も高温
に恵まれ、留萌管内にあつては作況
指数101と平年並みの作柄となり
ました。

漁業においては、タコ・カレイ・
なまこ類については、順調な操業
により漁獲高は昨年より大幅な増加
となり、また、秋サケ漁も漁獲量の
増と市場価格高騰により、昨年より
9千万円増の水揚高となりました。

ホタテ養殖漁業は、成員の韓国輸
出単価の高騰により2億円以上の漁
獲高増となり、漁業関係者にとつて
は大変喜ばしい限りであります。

国内情勢を見ますと、「一億総活
躍社会の実現」に向けて、我が国の

構造的な問題である少子高齢化に真
正面から挑むため、「希望を生み出
す強い経済」「夢をつむぐ子育て支
援」「安心につながる社会保障」の
「新・三本の矢」の実現を目的とす
る「ニッポン一億総活躍プラン」が
進められております。

また、昨年10月には解散総選挙も
行われ、今後の経済対策等について
も十分注視していかねければなりま
せん。

今や自治体を取り巻く環境は、「ま
ち・ひと・しごと」の地方創生が
叫ばれ、当町においても人口減少や
少子高齢化の進行、多様化する福祉
ニーズへの対応や地域経済の活性化
対策のほか、教育環境の整備・充実
など重要な課題が山積みしており、
これまで以上に行政・産業・住民が
一体となった「まちづくり」の推進
が要求される時代となっております。

私も議会といたしましても、地
域のことは地域が責任を持って決め
る「地域主権」の理念を基本に、広
く町民の皆さんの真の要望と地域の
実情を的確に把握し町政に反映さ
せ、将来に向かって明るく安心して
暮らしていける小平町を創造するた
め、最善を尽くす決意を新たにしてお
りますので、今後とも貴重なご意
見・ご提言を賜りますようお願い申
し上げます。

結びに、新しい年が町民の皆様方
にとって、実り多き年となりますこ
とを心より祈念いたしまして、町議
会を代表して新年のご挨拶とさせて
いただきます。

新年ごあいさつ



東京都小平市
姉妹都市 市長 小林 正 則

新年あけましておめでとうござ
います。

小平町の皆さまにおかれまして
は、ご健勝にて爽やかな新年をお
迎えのことと、心からお喜び申し
上げます。

今年、小平町と小平市が同名
の自治体のよしみで交流を深めて
から、40周年を迎える記念すべき
年となります。

この間には教育、産業そして文
化などさまざまな分野での交流を
図りながら、お互いに交友と理解
を深めてまいりました。

少年少女交歓交流事業では、こ
れまでに多くの子ども達が貴重な
体験をしました。それらをおし
て楽しい思い出や多くの友達を作
り、かけがえのない財産となりま
した。

今年、小平町の子ども達が小
平市に来られますことをとても楽
しみにしております。普段体験で
きかない貴重な思い出を小平市でた

くさん作ってもらいたいと思いま
す。

また、毎年10月に開催していま
す小平市民まつりでは、人気のあ
る小平町の新鮮な海産物や農産物
の販売をおして、改めて自然の
素晴らしさを感じました。それは、
小平町との交流の大切さを実感し
ているところでございます。

今後の相互の発展のためにも、
教育、産業、文化などの交流をま
すます発展させつつ、姉妹都市と
してのお互いのさらなる絆を深め
て参りたいと思っております。

小平町のますますのご発展と町
民の皆さま方のご健勝とご多幸を
ご記念申し上げます、年頭のご
挨拶とさせていただきます。

